

平成 30 年度 手賀沼地域農業農村整備事業推進協議会 第 1 回環境検討部会

議 事 概 要

日 時：平成 30 年 11 月 15 日(木)10 時 00 分～12 時 00 分
場 所：千葉県手賀沼土地改良区会議室

1. 議事概要の公表について

環境検討部会の議事概要等について、推進協議会ホームページなどへ公表することを承認した。

2. 今後のスケジュールについて

平成 33 年度事業着手までの、概ねのスケジュールを確認した。

3. 事業計画書(案)について

平成 30 年度策定する「事業計画書」について、計画書様式の確認を行った。

4. 環境配慮計画について

(1) 今年度調査等にあって各委員からの意見について

昨年度及び今年度出された環境配慮計画に関する各意見について、今回作成した環境配慮計画に記載あるか確認を行った。

(2) 今年度の生物調査結果について

今年度の生物調査結果を確認すると共に、来年度以降も継続して生物調査を行っていくことを承認した。

(3) 各揚水機場及び吐水槽の整備計画について

各吐水槽の容量、高さをなるべく抑える方向で検討していくこととなった。

(4) 揚排水機場への除塵機の設置について

管水路のゴミ詰まり及び特定外来生物の拡散を防ぐため、揚排水機場の取水口に除塵機を設置するよう検討していくこととなった。

(5) 干拓第二揚水機場の循環かんがいの強化について

手賀川への水質負荷低減のため、干拓第二揚水機場で循環かんがいの強化を行うよう検討していくこととなった。

(6) 金山落水路のアンケート結果と整備方針について

平成 30 年度実施した金山落水路アンケートの集計結果を確認した。

桜並木については、老木と病気の発生により、そのまま移植することは困難であるため、改植及び管理団体等の設立が不可欠であり、引き続き関係者で検討・調整していくこととなった。

(7) 手賀沼調節水門の撤去について

手賀沼調節水門の撤去に当たり、引き続き関係者で検討・調整していくこととなった。

(8) 歴史・教育ゾーンの設置について

手賀排水機場及び高野山吐水槽を、地区の歴史や教育の場として活用するよう検討していくこととなった。